



クロス・レター

第10号

旭川赤十字病院広報委員会 発行

産婦人科

病理診断科

健診センター

『がんが予防できる』ってご存知ですか？

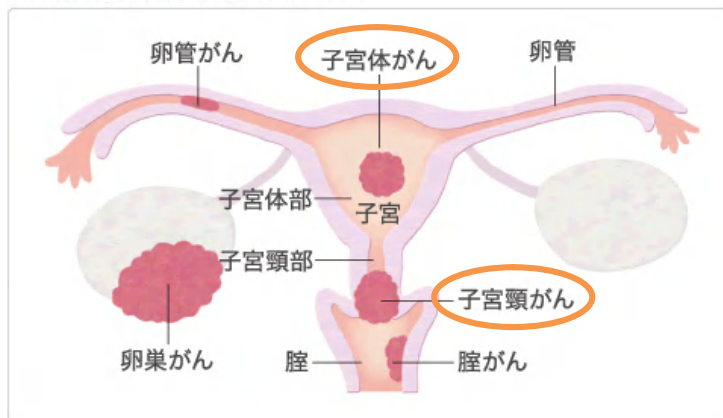


『予防できるがん』・・・それは【子宮頸がん】です

定期的に細胞診検査を受けることにより、がんになってしまう前の**前がん病変（異形成）**と呼ばれる時期に発見・治療を行うことができます。がんが進行した状態ではもちろん治癒率も下がってしまいますが、何よりも早期発見をすることによって完治する確率も上昇します。

『子宮がん』には大きく分けて2種類あるのはご存知ですか？

図：子宮の構造と女性性器がんの種類



子宮には大きく分けて【子宮頸部】と【子宮体部】という場所があります。がんが発生する場所により名前や治療などが異なり、それぞれ『**子宮頸がん**』と『**子宮体がん**』といいます。

① 子宮頸がん(しきゅうけいがん)

【子宮頸部】という、ちょうど子宮の入り口にあたる部分に発生したがんのことをいいます。このがんは若くして発症することが多く、特に**若年者層(20～30歳代)**に増加しています。**子宮頸部細胞診**を行うことによって早期発見することが可能です。

② 子宮体がん(しきゅうたいがん)

【子宮体部】の内側の《内膜》という月経がおこる場所に発生したがんのことをいいます。こちらのがんは**50～60歳代**に多く発症します。**超音波検査**によって内膜の厚さを測定し、通常より厚い場合に**子宮内膜細胞診**を行うことによって診断することができます。

いつ検査を受けるといいの？

お勧めは、月経が終了した後～次の月経前までの間。

なぜなら月経中は血液成分が多く採取されることが多く、目的の細胞が少数になってしまい、また細胞も変性しているため、**月経中およびその前後一週間** **くらいの間はなるべく避けた方がより検査に適した期間**といえます。

(月経中は検査が絶対できないわけではありません。あくまでも、より検査に適した期間ということです。)

旭川赤十字病院では？

当院では、①産婦人科 ②健診センター の2か所での受付が可能です。
以下、簡単にご案内致しますが、詳細は各受付にお問い合わせください。

産婦人科

外来棟2階 37番

受付時間:

月・水・金 8:00～11:00

13:30～15:00

火・木 8:00～11:00

健診センター

外来棟1階 21番

予約受診のみ

予約受付時間: 8:25～17:00

TEL 0166-22-8111

- 無料クーポン
- 市町村の癌検診
- 各種企業検診 など

*電話での結果伝達は、当院では一切行っておりません。

自分のために、大切な人のために、 子宮がん検診を受けてみませんか？

■理念

赤十字の基本理念に基づき、個人の尊厳および権利を尊重し、質の高い医療を提供します

■基本方針

1. 患者様の人権と意思を尊重した病院環境を造ります
2. 急性期医療を中心にして診療を進めます
3. 救急医療の充実に努めます
4. 地域の医療機関等との連携を推進します
5. 国内外の災害時の医療活動に貢献します
6. 職員の教育、研修を充実させます
7. 健全経営に留意して、その結果を社会に還元します

■私たちは患者さまの権利を尊重します

1. 適切な医療を受ける権利
2. 医療に関して知る権利
3. 医療行為を自分で選ぶ権利
4. プライバシーを保障される権利
5. 人権を尊重される権利
6. セカンドオピニオンを受ける権利